

## 入場制限についてのガイドライン

### 入場できる人数

団体戦は1チームあたり監督1名、選手3名、帯同者3名を上限とする。

個人戦は1団体1部門あたり監督1名と選手1名あたり帯同者1名を上限とする。

帯同者は保護者とは限らない、選手との関係は問わない。

審判員、補助員、役員・スタッフは上記人数には数えない。

### 会場に入場できない方

大会当日に以下の症状のある方は**入場できない**。

- ☞ 37.5度以上の発熱がある
- ☞ 咳や喉の痛み等の風邪症状がある
- ☞ 強い倦怠感がある
- ☞ 臭覚や味覚に異常がある

大会より2週間前までの間に以下の事実があった方は**入場できない**。

- ☞ 自身および同居家族が感染者との濃厚接触者と判定された場合
  - ☞ 生徒が通学する学校の生徒・職員に感染者がいた場合（該当する学校の生徒・職員および、その生徒・職員の同居家族は入場できない）
  - ☞ 同居家族の職場に感染者がいた場合（同居する家族は入場できない）
  - ☞ 本人および同居家族が、「国外」および「国内の緊急事態宣言発令地域およびまん延防止法適用地域」への往来をした場合
  - ☞ 発熱、喉の痛み、咳、鼻水、頭痛等の風邪症状がみられた場合
    - 医療機関に行き診察、およびウイルス感染の検査をすること。検査の結果が陰性と判定された場合は除く
  - ☞ 出場者本人は感染が出ている学校の生徒ではないが、同じチーム内に感染者の学校の生徒がいる場合
  - ☞ 感染者が発症した学校やスポ少、道場等の競技団体と練習試合、稽古をした場合
- 上記について虚偽の申告があった場合は大会への参加をお断りすることがある。

### その他

- ☞ スマートフォンに厚生労働省提供アプリ「ココア」をインストールし、陽性者との濃厚接触がないことを確認してください。
  - スマートフォンをお持ちでない方はその限りではありません。
- ☞ マスクの着用を徹底し、団体にて消毒用品を持参、こまめな消毒を行うこと。
- ☞ 各地域教育委員会（学校）、職場等でスポーツ活動の制限があれば配慮すること。